

2 目 標 達 成 計 画

事業所名 グループホームきずなの郷  
 作成日 平成 22 年 4 月 5 日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	* 思いや意向の把握を継続し、本人、家族や関係者の意見等を書面に残す。	* 個々の（シート）記録用紙に思いや意向を残し情報の共有を図る。	* 居室担当者が本人家族や関わりのある関係者との会話の中で組取り1～3か月に1回記録を残す。	1～3ヶ月
2	43	* 苦痛の軽減や不安なく排泄コントロールが出来る。	* 排泄コントロールが出来、自然排便が出来る。（なるべく、下剤の服用減を試みる）	* 日常で出来る便秘対策 ①食事（食物繊維）水分確保②リラックス・排便姿勢③排便習慣④運動 ：上記チェック表作成・記入（個々の排泄パターン知る）	3ヶ月
3	49	* 日常的な外出支援が出来る。 * 本人の外出希望を把握する。	* 外出の機会確保が出来る。 * 季節の体感が家族と共に出来る。	* 定期的な買い物日を決め外出（火・木・土） * 盆・正月・法事（仏壇・墓参り）親戚の集まり等、季節の体感が家族・職員の支援で行える	1 2ヶ月
4	48	* 職員が手を出しすぎず出来る事・好まれる事・わかられる事等を個々に再把握する。	* 役割を持ち、意欲や達成感が持つて自信や自立に繋げる。	* 居室担当者が、個々に出来る事・好まれる事等をリストアップし継続出来る様声かけ・一緒に行動する（全職員情報を共有し対応する）	3ヶ月
5	10	* 利用者や家族・関わりのある関係者との交流・コミュニケーションが取れる。 * 日常の生活状況を伝える	* 利用者や家族等の思い・要望を表せる機会を持ち、職員の思いも伝えられる。 * 利用者の生活状況が家族や地域に知らせることが出来る。	* 家族会での意見や気づき又、訪問時や電話での状態報告等のコミュニケーションを密にとる。 * 3ヶ月に1回のホームからの便りを発行する。（広報委員2名選出）	3～6ヶ月

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入すること。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加すること。

